

展示室科学工作から

しょうゆ入れを使った フクロウ笛を作ろう

しょうゆ入れを使ったフクロウ^{ふくろう}笛は、簡単に作ることができ、しかも、音の高さも簡単に変わられるなど、いろいろな応用ができておもしろい科学工作です。

◆材料を集めよう

- ①しょうゆ入れ： 大きさはたて 1.5cm、横 1.5cm 、高さ 3.5cm 程度のもので、^{やわ}柔らかい材質のものが使いやすいようです。ホームセンターなどで 100 個まとめて売られている最も安価な製品を使った方が、音が出やすく、音階も出しやすいようです。コンビニの弁当などに入っているものはたいていこちらの方だと思います。
- ②ストロー： やや細めのもの（直径 5mm 程度） 1 本。必要な長さは 5 ～10cm 程度です。
- ③厚紙：^{はぱ}幅 1cm、長さ 6cm 程度のもの 1 枚。

◆音が出るかためしてみよう

ストローのはしをしょうゆ入れの口に付いているネジの一番上に置き、ストローを^{なな}図：1のように少し斜め上にして軽く吹きます。そうするとフクロウの鳴き声のような音が出ます。

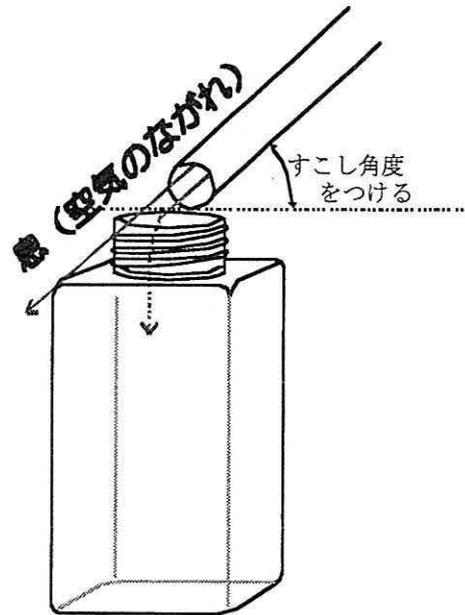
音が出ないときは、原因として、

- ・ストローの角度が合っていない場合
- ・ストローの先がしょうゆ入れの口の中に入っている場合
- ・強く吹きすぎている場合

が考えられます。ストローの角度や位置を少し変えたり、吹く強さを加減して、どうやれば音が大きくなるかを見つけて下さい。

◆フクロウ笛をつくろう（図：2）

1. 厚紙を、半分ぐらいのところで折り曲げまげる。
2. 厚紙を、しょうゆ入れの側面にセロテープではり付ける。このとき、厚紙の折り目の位置と、しょうゆ入れの口の所の高さが同じになるようにする。
3. 厚紙の上にストローを置き、ストローの先端^{せんたん}がしょうゆ入れの口のネジの一番上に乗るように置き、音が出るかどうか吹いてみる。



図：1

